

FLAGSHIP MANAGEMENT

NEWS LETTER



2025

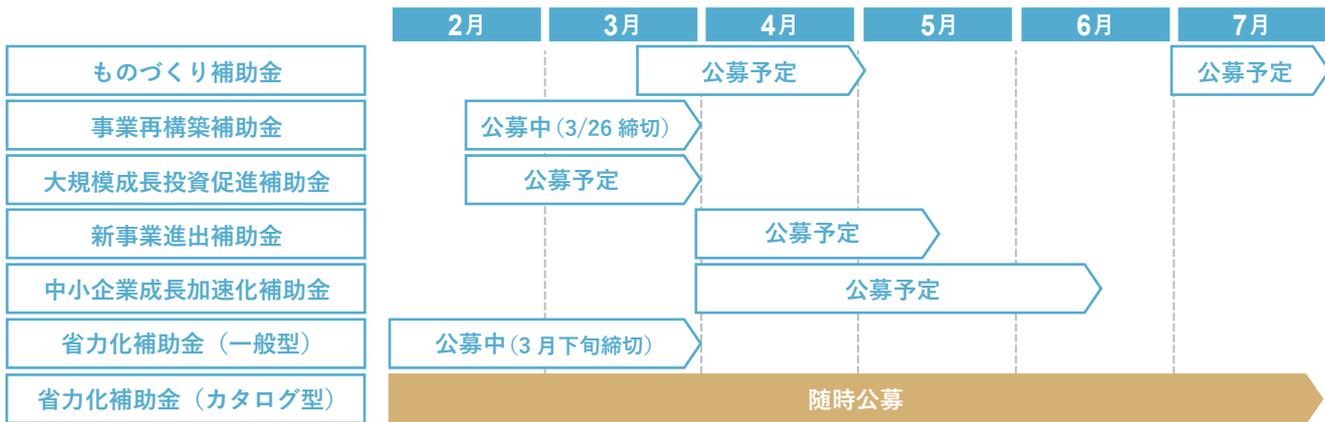
2

vol.094

CONTENTS

- ✔ 主な補助金と公募スケジュール
- ✔ 1秒で財務状態を把握するならどこを見る？
- ✔ ものづくり補助金事業化状況報告のご案内
- ✔ 今日も視界良好

主な補助金と公募スケジュール



補助金名	内容	補助上限	補助率
ものづくり補助金	革新的な製品・サービス等の開発に必要な設備投資等を支援	2,500万円(製品・サービス高付加価値化枠)、 3,000万円(グローバル枠)	1/2～2/3
事業再構築補助金	ポストコロナ時代の社会の変化に対応するための新事業進出など思い切った事業の再構築を支援	1,500万円(最低賃金類型)、 6,000万円(通常類型)、8,000万円(GX進出類型)	1/2～2/4
大規模成長投資促進補助金	10億円以上の大規模投資と積極的な賃上げを支援	50億円	1/3
新事業進出補助金	既存事業とは異なる新市場・高付加価値産業へ新規参入にかかる設備投資等を支援	7,000万円	1/2 ※補助金額下限：750万円
中小企業成長加速化補助金	売上高100億円超を目指すための工場増設、設備投資等が大規模な投資を支援	5億円	1/2 ※最低投資額：1億円
省力化補助金(一般型)	個別の現場の設備や事業内容に合わせたオーダーメイド型の省力化投資を支援	8,000万円	1/3～2/3
省力化補助金(カタログ型)	人手不足解消に効果がある汎用製品の設備投資を支援	1,000万円	1/2

※スケジュールは当社予測を含みます。また、各公募情報は2025年1月時点の情報のため、公募開始時に変更となる可能性があります。

1秒で財務状態を把握するなら、決算書のどこを見る？

✔「1秒で財務状態を把握しなければならない」場合、専門家はどこを見る？

弊社は、事業再生・経営改善の専門家として、多くの事業者様から経営に関するご相談をいただいております。経営相談の際には様々なお話をお伺いし、企業の経営状態を把握しますが、決算書から瞬時に財務状態を把握しなければならない時もあります。

その際、私たちが、まず最初に確認するのは貸借対照表の「**流動比率(流動比率=流動資産÷流動負債×100)**」です。

流動比率とは、「短期的な負債を、短期で現金化できる資金で支払えるかどうか」を把握するための指標です。

もし、流動比率が100%を下回ると支払いが出来ない恐れがあり、直ちに資金調達等の手立てを打たなければなりません。

(※業種特性や会社の状況により、一時的に100%を下回る場合もありますので、個別に判断しています。)

✔なぜ、売上・利益でなく、流動比率を見るのか？

会社で一番重要なのは「売上」や「利益」ではないか？と思われる方もいるかもしれません。

もちろん、売上、利益は重要ですが、企業の経営で一番重要なことは、「**資金不足を起こさないこと**」です。

赤字の累積だけでなく、黒字であっても資金不足が生じると、倒産に至ってしまいます。(いわゆる黒字倒産)

当社では、「企業の健康診断」とも言われる経営診断も行っております。経営診断では、決算書等の数値に基づく「収益性」「効率性」「安全性」などの定量的な分析、ヒアリングによる定性的な分析などを行い、現在の問題点の発見と、課題設定、課題の解決に向けた助言をいたします。

	資産の部	負債の部	
流動資産	現金・預金	支払手形	流動資産
	受取手形	買掛金	
	売掛金	短期借入金	
	商品・製品	未払法人税	
	仮払金	長期借入金	
固定資産	貸倒引当金	純資産の部	
	建物	資本金	固定資産
	機械装置	利益剰余金	
	車両運搬費	利益準備金	
	資産の部合計	負債・純資産の部合計	

第三者の視点から経営診断を受けることで、現在の企業の経営状態の把握だけでなく、これまで気づけなかった企業の「強み」に気づけたというお声もいただきます。

もし、ご興味がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

ものづくり補助金の補助事業者様は補助事業終了後、年1回の報告が必要です。

報告期間は **2025年4月1日～2025年5月31日** となっております。

期限内に報告が完了していない場合は **補助金の返還対象** となりますので、必ず期間内にサイトへの登録をお願いいたします。

日時	内容
2025年3月1日	ものづくり補助金事務局より事前の通知メール
2025年4月1日	事業化状況報告の受付開始
2025年5月31日	事業化状況報告の受付終了



■ 報告内容

① 事業場内最低賃金

3月時点の①事業場内最低賃金、②最低賃金で勤務する従業員様の月間賃金額、月間総労働時間等について報告します。報告時は以下、**ア)** もしくは **イ)** に該当する全従業員の賃金台帳の提出が必須です。

ア) 締日が3月1日～3月31日である

イ) 支給日が3月1日～3月31日である

注意

事業場内最低賃金は地域別最低賃金+30円でないため、全ての雇用形態の従業員様の賃金を3月末までに地域別最低賃金+30円とする必要がございます。未達の場合は **補助金の返還対象** となります。

② 事業化状況・知的財産権等

直近決算時点の事業化の状況について5段階の選択式で報告します。自ら出願した知的財産権がある場合は出願状況についても報告します。

※出願中に取り消した場合も含む

③ 実態把握調査表

①直近決算(※1)の状況と②製品情報(※2)について報告します。

(※1) 2024年3月～2025年2月までの間に確定した決算

(※2) 製品情報では仕入高や電力費、消耗品費などの科目別に原価を報告する必要があります。

④ 事業化状況・知的財産権等

収益納付 **最低賃金の増加目標未達による補助金の返還** **給与支給総額の増加目標未達による補助金の返還** の要・不要を確認します。

納付が必要な場合は①～④の入力内容をもとに自動計算された納付金額が表示されます。

サイトへの登録期間が2か月ございますが、締切間際はサイトの混雑が予想されますので早めの登録を推奨しております。有償ではございますが、事業化状況報告のサポートを行っておりますのでご希望される場合は担当者までご相談ください。

当社のサービス

経営顧問 経営改善 計画策定 新規融資
条件変更 事業再生(債権カット)
人事制度・研修 事業承継支援 補助金申請
計画認定支援

お問い合わせ



FLAGSHIP MANAGEMENT
株式会社フラッグシップ経営

ホームページは
こちらから

☎ 0120-34-8776 ✉ info@flagship-keiei.co.jp



コンさる君の 今日も視界良好

2月号

代表・総務・インターン編

➤「経営者の言葉」 代表取締役 長尾 康行（中小企業診断士）

最近、経営者としての考え方や在り方について勉強する機会を設けているのですが、勉強すればするほどに自分はまだまだできていないと反省するばかりです。特に社員とのコミュニケーションは不十分で、理念や想いが浸透していないと感じることがあります（私が口下手で人見知りだということを差し引いても）。一方で弊社は士業事務所であり、代表の私は第一線で活動する士業でもありますので多くの実務を担当しています。そのため会社にいる時間が極端に少ないので、どうしても社員と会話する時間も限られます。そのような環境下で社員と密にコミュニケーションをとろうとするならば、私自身が思ったこときちんと文字にして「経営者の言葉」として社員に伝えないといけないという結論に至りました。メールでもラインでも良いので感じていることや期待することなどをもっと発信することで、想いを伝えることができると思っています。経営者が思う以上に経営者の言葉は社員にとって重たいと思いますので、不定期でも良いので続けていきたいと思っております。



代表取締役 長尾 康行

➤「過去オール善」 経理・総務 松野 あやか

「過去オール善」という言葉は、私の好きな言葉のひとつです。大手コンサルティング会社の船井総研創業者である船井幸雄さんの言葉です。過去に起こった出来事をすべて肯定的に受け入れ、過去の出来事がどんなに辛いこと、苦しいことであっても自分にとって必要・必然なことであるという意味です。

この言葉を知ったおかげで、考え方が変わったと実感しております。具体的には、自社の業務でミスしてしまった際、従来までは落ち込み、引きずっておりましたが、この言葉を知ってからは、次からはミスしないよう、改善策を考える視点にすぐに切り替えることができている気がします。仮にクレームがあっても「お客様はどんなところに不満があるのかを理解するチャンス、改善するチャンスができた。」と考えることで前向きに行動できると思います。経験したことで今があり、過去にとらわれず、現在や未来に目を向け、前進し続けることが重要であると思えました。

仕事やプライベートで今、悩み事・もやもやしていることがある方は、一度、「その出来事は、自分の人生にとって必要なことで、それを経験したから今がある。それを良い経験ができたと思えるようにしましょう。」と言葉を発してみるだけでも今後が変わってくるかもしれません。



➤「お笑い幸せホルモン」 インターン生 平手 陸翔

先日、大阪の難波にあるよしもと漫才劇場に行ってきました。生まれてから20年以上大阪に住み続けていますが、お笑いを劇場で見るのは初めての経験でした。初めてのことをしているときの緊張感と楽しみが入り混じったような感情は他には代えられないものがあると感じました。いざ始まってみると、生で見ている迫力に加えて、周りで多くの人と一緒に笑っている感覚が心地良く、途中から涙を流しながら笑ってました。終わった時には面白かったという感想と同時に何とも言えない幸福感に包まれる感覚がありました。あとから調べてみると、セロトニンという幸せホルモンが笑うことで分泌されるようで、このセロトニンには心の状態を安定させたり、不安やストレスを感じにくくする効果があるとのことでした。手軽に見られて、楽しくて、さらに幸せホルモンも分泌されてしまう魔法のような「お笑い」は、新しい趣味になりました。皆さんも是非一度劇場に足を運んでみてはいかがでしょうか。

➤「ありがとうございました。」 インターン生 宮川 尚也

私事ではございますが、2025年1月15日をもちましてインターンシップを卒業することとなりました。普段の学生生活では決して得ることのできない仕事の達成感や、仕事もうまくできなくて自分の力不足を嘆く悔しさ、誰かの役に立てたと自分を認めてあげられることで得る高揚感など、インターンシップを通じて数々の経験ができました。ニュースレターの私の欄では、私の未熟さや恥ずかしさを一切隠さずに大学生である私が感じたそのままの感情を記していたため、経営者の皆さまや経済を支えている社会人の皆さまにとってはバカバカしい内容や見苦しい内容であったかもしれません。私の欄を読んでくださった皆さん、今読んでくださっている皆さん本当にありがとうございました。私は来年度より金融機関で勤務いたします。インターンシップで得た知識や経験を基盤として、これからあらゆるものを咀嚼・吸収することで一流のバンカーになるべく精進します。そして、皆さまとお仕事ができるご縁をいただけるように邁進いたします。末筆ながら、皆さまの益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

⑤ 「方針やルールは見直す対象」 マネージャー 木戸 貴也 (中小企業診断士)

1月に新年度がスタートした企業も多く、今年の事業計画や年度方針を策定される方も多いのではないのでしょうか。また、個人でも新年の抱負や目標を考えることが多いタイミングでもあります。新たな目標や方針を考える前や考えた後に1つ考えていただきたいことがあります。

それは、方針やルール、規則などは守るだけのものではなく、見直す対象だということです。

今までやっていたやり方、考え方、長年変わっていない規則やルールなど、現状を疑う、当たり前を疑うことで、解決の糸口が見つかることがあります。方針や目標、抱負を考えていると次第に方針が膨大となる、決まりごとの数だけが増えていくようなことがあります。増えること自体に問題はないのですが、内容を見直し、整理整頓されないことが問題なのです。

また、ルールや規則、決まり事なども同じで、明文化されている就業規則や行動指針、取扱規定だけでなく、何となく前から続けているからやっている会議、暗黙の了解で行われているようなことも含めて、見直すべきことがないか、改善できることはないかと考えてください。

何かにチャレンジしたり、新しことを始めたりすることは良いことですが、やったこと、計画したことをチェックし、軌道修正しなければなりません。PDCAサイクルの「C」の部分です。計画したものの実行できない人、実行はするもののチェックがなく、やりっぱなしの人が大多数です。その中で、しっかりとチェック→軌道修正を継続できれば、会社でも個人でも持続的で強い力になるはずで、年始や年度初めのタイミングで方針やルールなどを見直してみましょう。



⑥ 「時流に適した経営へ」ビジネスアナリスト 伊藤 侑加

日本政府は、2024年の賃上げや設備投資を踏まえ、現在の日本経済がデフレ脱却に向けて重要な分岐点を迎えていると考えています。

2025年には「賃上げと投資がけん引する成長型経済の実現を目指す」という方針が掲げられています。

1月22日から開始した賃上げ交渉(春闘)では、日本経済労働連合会(連合)が経団連に大企業5%以上、中小企業6%以上の賃上げを要求しました。

また、1月24日には日本銀行が政策金利を0.25%から0.5%に引き上げることを決定しました。

今後、金融機関の貸出金利の上昇が予想され、企業の事業活動にも影響が出るでしょう。特に、収益力の低い企業では支払利息の負担が増加し、減益となる可能性があります。収益構造の見直しや価格転嫁、設備投資による生産性向上、業務効率化など、現行の経営体制の見直しと再構築が必要でしょう。

賃上げについては、人件費を「コスト」と考えるのではなく、「企業の成長に向けた投資」とするという視点を持つことが重要です。

政府は、設備投資への補助金支援や税制優遇の延長、資金繰り支援、下請法改正の検討などを実施する予定ですので、支援策を積極的に活用することも大切です。

私もこれまでの経験を活かすとともに、知識を深めながら、経営者の皆様が直面するさまざまな課題に対して、しっかりサポートできるよう努めてまいります。



⑦ タイムパフォーマンスを高める②『時間が一番かかっていることを辞めろ!』 マネージャー 木戸 貴也

最も効果的に時間を作る方法は、最も時間がかかっていることを辞めてしまうことです。

もちろん、本当に辞めても大丈夫かどうか、他に影響がないかについては、十分に検証する必要があります。

どれだけ作業効率を向上させても、時間を作るの観点では、辞めてしまうことを超えることはできません。

「仕事でもプライベートでも時間が無いな」と感じた時には、思い切って辞めてしまうことを考えるのも一手です。

いきなり完全に辞められなくても時間がかかっていること順に試験的(例えば、1週間だけ辞めてみるとか、週末だけ辞めてみるとか)に試してみれば、意外と問題が無いことに気付くことができるかもしれません。



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関
大阪 本社：〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3丁目2-7 ORIX 高麗橋ビル5階
和歌山支社：〒640-8392 和歌山県和歌山市中之島1518 中之島801ビル 12階
TEL：0120-34-8776 FAX：06-7635-8214
MAIL：info@flagship-keiei.co.jp URL：www.flagship-keiei.co.jp



② 「今年の漢字は「信」」 ビジネスアナリスト 谷 七音 (中小企業診断士)



新しい年を迎え、今年のテーマとして選んだ漢字は「信」です。この漢字を選んだ理由は、年末年始に読んだ本がきっかけです。

普段、私は実務に役立ちそうな専門書やノウハウ本ばかりを読んではしまうのですが、この年末年始は少し趣向を変え、「哲学」や「生き方」に関する本を読みました。流し読みしたものも含めると、この年末年始だけで10数冊読んだのですが、その中で共通して書かれていたのは、「自分が望む未来を明確にイメージし、それを信じ続けることで、その未来が引き寄せられる」という内容でした。

ややスピリチュアルに感じられる内容ですが、自分の過去の経験と照らし合わせて考えると、不思議と納得する部分がありました。

例えば、大学時代に「資格を取得し、診断士事務所働いている自分」を夢のように思い描き、そのイメージに向かって勉強を続けた結果、それが現実になりました。

今年はさらに一歩進み、「フラッグシップ経営の診断士として一人前になる」という新たな目標を掲げています。この目標を実現するためには、技術や知識を磨くだけでなく、まず「自分ができる」と信じる気持ちが何よりも大切だと本を読んで感じました。

私自身、この漢字をテーマに掲げることで、自分を信じる力をさらに強化し、目標達成に向けて邁進したいと思います。

皆様も、新しい年を迎えるにあたり、何かを信じる気持ちを大切にしてみてくださいはいかがでしょうか。

自分の望む未来や可能性を信じ、それに向かって一歩を踏み出すことで、きっと素晴らしい一年になるはずです。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

③ 「今年の漢字」 ビジネスアナリスト 社内 愛里



弊社の新年の恒例行事「書初め」に、昨年春入社した私は初めて参加することができました。

私にとっては書初め自体が初めてだったので、実は昨年11月頃からどの漢字にしようかと迷い、年末までは二転三転と漢字を変えながら悩んでおりました。しかし、年が明けた頃に、この漢字にしたいなとスッと悩みが消える感覚があったので、感覚に従うことにしてみました。

今年の漢字に私は「集」を選びました。私なりに2つの意味を込めてみました。

1つ目は、「集中する」ことです。今年は、事業者様へのご支援において、更に多くの方や幅広い分野に携わる機会をいただくことになりそうです。また、自己学習においても新たな環境に身を置く一年となる予定です。

私は今年の目標として、一つひとつに集中し自分の血肉になるよう吸収し成長していくことを掲げています。

まずはそのような貴重な環境に置いていただいていることに感謝し、目の前の一つひとつに誠意を尽くして取り組んでいきたいです。

2つ目は、「集める」ことです。事業者様との出会いや新たな業務など、より多くのチャンスを自分自身が引き寄せ集められるようにという意味です。機会が訪れることを待っている、つまり「集まる」の状態に期待するのではなく、自分自身がひとつひとつの機会を集められるように主体的に行動していきたいと思っています。

せっかく年初めに目標を立てても、私はいつの間にか忘れてしまうことが多いです。当社では今年も壁に書初めを貼っているので、時々見ては思い出しながら一年間挑戦してみたいと思います。

④ 「足元を見る」 ビジネスアナリスト 橋本 大治



「相手の足元を見る」という言葉は耳にしたことがあると思いますが語源としては昔、宿屋が旅人の履いている草鞋（わらじ）を見て、高額な料金を請求したことが由来だと言われています。草鞋の汚れやへたり方を見て、長旅かどうかを判断し、疲労がたまっていそうな旅人には料金を吹っ掛けたそうです。

語源の意味合いとは異なりますがビジネス上、特に営業マンの方は足元について厳しく指導されるのではないかと思います。靴が汚れた状態で営業に行くと良い印象を持っていただけない「足元を見られる」という表現をよく聞きます。

個人的には靴や身だしなみまで気遣うその姿勢から営業にも差が出てくるのではないかと思います。身だしなみは大切ですよね。一方で、営業マンの方以外でもそういった細かな点から信頼を左右することがあるのではないかと思います。

例えば、運送業のドライバーさんであれば歯止めをしっかりとしているか。建設業の方であれば安全ヘルメットや墜落防止用器具をしっかりと付けているか。製造業の方であれば工場の整理整頓をしているか等、意外と外部からの見え方は信用力に大きく影響します。

これは当然、製品・サービスにも影響してきますので今一度、客観的に自社がどう見えているか従業員様と一緒に見直してみたいと思います。



① 「一番大吉」 営業事務 吉川 鈴夏

早くも2025年を迎えてから1ヶ月が経ちました。新年を迎えた1月1日に、高校時代の友人たちと初詣に行きました。みんなでおみくじを引いて、私は一番大吉を引きました。一番大吉は最も運勢が良い大吉と言われており、2025年は良い年になること間違いなし！と確信しました。しかし、その翌日キャッシュカードを落としました。落とした場所に心当たりがあったため、お店に問い合わせたところ保管していただいていたのですが、人生で初めて貴重品を失くしたため、焦りや自分への苛立ちで新年早々ストレスがかかりました。そしてその翌週にコロナにかかり年始早々にお休みをいただいていた。最も運勢が良いとは・・・？と今年1年が不安に思えましたがポジティブに考えると、「キャッシュカードを落としたけど、不正利用されずに見つかった。」「コロナにかかったけど高熱も出ず、重症化せずに済んだ。」と捉えることもできます。今年にはポジティブ思考を意識することと、健康を第一に考えて、一番大吉に相応しい1年を過ごしたいです。



② 「新たな楽しみができました」 営業事務 造田 朋夏

以前から部屋の雰囲気に変化がないことが悩みであり、お花を飾ることを始めました。ずっと部屋にお花を飾ることが夢だったのですが、気温が高い夏のうちはなかなか綺麗に育てられる自信がなく、涼しくなったら始めてみようと思っておりました。最近では商業施設の中に花屋が入っていたり、アパレルショップでも安価でお花が買えるようになっていたりと手軽にお花を手に入れることができるようになったと感じています。



お花を買うにあたりまずは花瓶を購入しに行ったのですが、大きさやデザインがとても豊富で花瓶によって生けるお花の印象も変わるのではないかと今後の新たな楽しみとなりました。また、花屋の店員さんからおすすめのお花や手入れのコツを聞く時間もとても楽しい時間だと感じました。定期的にお花の入れ替えをすることで、部屋にいるだけで季節を感じることができますし、今旬のお花を知ることができる良いきっかけとなっているような気がします。まだ数種類のお花しか楽しむことができていませんが、これから愛着を持って大切に育てていきたいと思っています。

③ 「新しい趣味」 営業事務 市位 桃花

私はこれまで趣味を聞かれることが苦手でした。好きなことはたくさんありますが、それを「趣味」と言って良いのかわからず、いつも何となく答えていました。迷うことなく自信を持って趣味だと言える趣味がほしいと思っていたので、今年からセルフネイルを始めることにしました！



普通のジェルネイルだと落とす際にやすりやマシンで表面を削り、アセトンを染み込ませてオフする必要がある、素人にはハードルが高すぎるので、お湯で落とすことができるピールオフジェルからスタートすることにしました。大まかな作業としては①やすりで爪の形を整える、②ジェルを塗る、③硬化があり、②と③を納得いくまで繰り返します。個人的には①が特に難しく、利き手ではない左手で作業をすることの難しさを痛感しました。初めてのジェルネイルはずっと憧れていたマグネットネイルにしました。マグネットネイルとは液体の中に鉄粉が入っており、硬化する前に磁石を近づけて鉄粉を動かすことで模様や煌めきを出すことができます。YouTubeやInstagramなどでマグネットネイルの予習をし、磁石を近づけてみるとグリッターやラメとはまた違った奥行き感のあるキラキラを出すことに成功しました！しかし、全ての指に対して同じ動きを付けることが難しく、約3時間の超大作となりました(笑) プロにお任せした方が何十倍も綺麗で速いですが、時間をかけた分、不揃いネイルにも愛着がわきました。今回うまくできなかった点を次回に活かしてどんどん上手になりたいです！ まだ2回しかできていないのですが、今のところ楽しいと感じているので趣味だと言えるよう続けていきたいです。



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

大阪本社 : 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3丁目2-7 ORIX 高麗橋ビル5階
和歌山支店 : 〒640-8392 和歌山県和歌山市中之島1518 中之島801ビル 12階
TEL : 0120-34-8776 FAX : 06-7635-8214
MAIL : info@flagship-keiei.co.jp URL : www.flagship-keiei.co.jp



⑤ お勧めの本「成功哲学 著 ナポレオン・ヒル」 代表取締役 長尾 康行 (中小企業診断士)

経営者や幹部の皆さんはもちろん人生を成功させたいと思う人なら絶対おすすめです。様々な研修においても紹介されており、あまりに有名ですので「今さら？」と思うかもしれませんが。

私がこの本に出合ったのは12年ほど前だったと思います。当時の私は仕事に対しては自信があったものの自分の存在に対しては自己肯定感が低く、なにか心にブレーキをかけていたような感じでした。

しかし、この本に出合えて何となくモヤッとしていた自分を吹っ切ることができました。実際に本の内容を実践していくと会社も人生も瞬間に好転していきました。今回はご紹介のみで内容については申し上げますが、経営や人生がうまく行っていないという方はぜひ手に取ってください。

飲食店なら食べログ4.5以上、歌なら後世に残したい名曲ベスト10に入るくらいの良書中の良書です。



⑥ ちょっと改善紹介 「メールアドレスの登録」 経理・総務 松野 あやか

今回は、登録方法に慣れるまでは時間がかかるかもしれませんが、一度登録してしまえば一生使えるメールアドレスの登録における「ちょっと改善」をご紹介します。

お客様や取引先様、社内の方のメールアドレスを登録する際、同じ名前の方が存在していて、登録方法に困ったことはありませんか？

あるいは、登録方法が毎回異なっており、簡単に登録できる方法で統一したい方はいらっしゃいませんか。結論から申し上げますと、フルネーム | 会社名です。



・社内の場合 (姓と名の間は、半角スペース)

【具体例】長尾 康行 | (株)フラッグシップ経営 代表取締役、松野 あやか | (株)フラッグシップ経営 経理・総務
※社内に関しては敬称不要。

・お客様・取引先様の場合 (姓と名の間は、半角スペース)

【具体例】山田 太郎様 | (株)山田会社

※お客様・取引先様に関しては、メールアドレスの表示名の箇所に敬称必須。

上記の登録方法にする理由は、メールの誤送信を防ぐためです。

メールアドレスの宛先を間違えてしまうと、情報漏洩に繋がり、大きな問題に発展します。また、本来送るべき相手の情報漏洩、誤送信した相手には、「自分の情報も他社に漏洩しているのではないか。」という不信感にも繋がります。

そして、メールを送信する際は、つい流れ作業になってしまうことがありますが、「指差し・声出し (周りの方に迷惑にならない程度に)」も送信ミスを防ぐための良い方法です。

会社の信用問題に影響を及ぼす可能性があるため、慎重に対応しましょう。

フリガナ(V)...	ヤマダ	タロウサマタテボウカブシキガイシャカブヤ	
姓(G) /名(M)	山田	太郎様 (株)山田会社	
勤務先(P)			
部署(A) /役職(T)			
表題(E)	山田 太郎様 (株)山田会社		
インターネット			
<input type="checkbox"/> メール...	yamada.taro@yyy.xxx.com		
表示名(I)	山田 太郎様 (株)山田会社		